ELECOM

ワイヤレス キーボード&マウス TK-FDP071MBK ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム ワイヤレスキーボード&マウス "TK-FDP071MBK"をお買い上げいただき誠にありがと うございます。

このマニュアルでは"TK-FDP071MBK"の操作方法と安全 にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。 ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアル を読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。 このマニュアルでは、一部の表記を除いて "TK-FDP071MBK"を「本製品」と表記しています。

絵表示の意味

この表示の注意事項を守らないと、火災・ ▲ 警告 感電などによる死亡や大けがなど人身事 故の原因になります。 この表示の注意事項を守らないと、感電や 注意 その他の事故によりけがをしたり、他の機 器に損害を与えたりすることがあります。

○ [してはいけない]ことを示します。

「しなければならないこと」を示します。 Ω

「注意していただきたいこと」を記載しています。

「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこ |お願いしたいこ…___ と]を記載しています。

安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明してい る注音事項を必ずお読みください

▲ 警告

- 本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、 すぐに使用を中止し、レシーバーユニットをパソ コンから取り外して、キーボードやマウスから電 池を取り出してください。そのまま使用すると、 火災や感雷の原因になります。
- 本製品が発熱している、煙がでている、異臭がし こいるなどの異常があるときは、すぐに使用を中 パソコンをシャットダウンさせ、やけどに 注意した上で、発熱がおさまっていることを十分 確認した後で、レシーバーユニットをパソコンか ら取り外し、キーボードやマウスから電池を取 り出してください。そのあとで、お買い上げの 販売店またはエレコム総合インフォメーションセ ンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、 火災や感電の原因になります。
- ◆ 本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。 5一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中 止し、レシーバーユニットをパソコンから取り外 して、キーボードやマウスから電池を取り出して ください。そのあとで、お買い上げの販売店また はエレコム総合インフォメーションセンターまで ご連絡ください

破損したまま使用すると、火災や感電の原因にな ります。

- ▲製品の分解や改造、修理などをご自分でしない でください。火災や感雷、故障の原因になります。 故障時の保証の対象外となります。
- 本製品を火中に投入しないでください。
- 破裂により火災やけがの原因になります。 レシーバーユニットはぬれた手で抜き差ししない
- \bigcirc ぐください。また、加工したり、無理に曲げたり しないでくだる

火災や感電の原因になります。

レシーバーユニットは、お子様が誤って飲み込ん でしまう危険がありますので、絶対にお子様の手 の届かないところに保管してください。

/ 注意

- ◇ 本製品を次のようなところには置かないでください。 日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ、
 - 暖房器具の周辺など高温になるところ 多湿なところ、結露をおこすところ
 - 平坦でないところ、振動が発生するところ
 - マグネットの近くなどの磁場が発生するところ
 - ほこりの多いところ

- 重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用
 したいるください しないでください。まれに外部から同じ周波 数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤 動作する、動作が低下する、または動作しな くなることがあります。 ● 病院など、電波使用が禁止されている場所で は本製品を使用しないでください。本製品の 電波で電子機器や医療機器(例えばペースメー 一)などに影響を及ぼす恐れがあります。 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式キーボードおよびマウスを航 空機内で使用することは、航空法で禁止され ています。ご搭乗前にキーボードおよびマウ ス本体の電池を取り出し、ご搭乗後は常にこ 使用にならないようお願いいたします ※本製品の故障等により事故や社会的な損害な どが生じても、弊社ではいかなる責任も負い かねますので、ご了承ください。 パッケージ内容の確認 本製品のパッケージには次のものが入っています。作業 を始める前に、すべてが揃っているかを確認してくださ
 - い。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足 品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販 売店またはエレコム総合インフォメーションセンターま でご連絡ください。

▲ 注意

外してください。

■ 雷池について

 \bigcirc

 \bigcirc

ださい

ます。

■ お手入れのしかた

ワイヤレス(無線)についての注意事項

▲ 警告

式を採用し、与干渉距離は 10m です。

用を停止してください。

チュア無線局を示します。

- キーボード本体。 マウス本体......
- レシーバーユニット......
- 動作確認用単4形アルカリ乾電池(キーボード用)...2本
- 動作確認用単3形アルカリ乾電池(マウス用)......1本
- ユーザーズマニュアル(このマニュアルです)......1部





各部の名称とはたらき





■ マウス

トラブルシューティング

正常に動作しないとき

■ キーボードやマウスが正常に動作しない

- ➡マウスがスリープ状態になっていませんか? マウスを操作してスリープ状態を解除してください。
- ⇒マウスの電源がOFFになっていませんか? マウス底面にある電源スイッチを ON の位置にスライドして ください。
- ➡マウスを使用している場所の光の反射率が光学式マウスに適 していない可能性があります。光学式マウスに対応したマウス パッドの上で本製品を使用してください。
- ➡スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場 合があります。この場合、動作が安定するところまで、キー ボードやマウスをレシーバーユニットへ近づけてください。 レシーバーユニットがパソコン本体などの USB ポートに正し く接続されていない可能性があります。一度レシーバーユニッ トを USB ポートから取り外して、接続し直してください。
- ➡レシーバーユニットとキーボードやマウスの距離が離れすぎて いるか、レシーバーユニットが電波を受信できない方向を向い ている可能性があります。レシーバーユニットの位置を調整す るなどしてください。

半径約10m

本製品の動作範囲は、レシー バーユニットとキーボード本 体やマウス本体が半径10m 以内です。使用環境によって は、約10mの範囲内でもキー ボードやマウスが正常に動作 しない場合があります。その 場合は、動作が安定する

レシーバーユニット ところまで、キーボードやマ ウスをレシーバーユニットに 近づけてください。 ➡本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用

- すると、電波が干渉する可能性があります。 他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。 (本製品同士ではチャンネル自動回避機能が動作します。)
- ➡ 電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。[Step1 電 池を入れる」(表面)を参照し、早めに新しい電池に交換してくだ さい。
- 本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流 通過程で乾電池が自然放電し消耗していることがあります。
- ※キーボードは通常はスタンバイモードで待機し、キーの入力 があったときに自動的に復帰します。一定時間入力が無けれ ばスタンバイモードに戻ります。
- ※キーボードの電池残量が少なくなると、「F12 *** キー右上の電 池残量表示ランプのが青色で点滅します。
- ※マウスを使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約 できます。
- ➡ Windows[®] 標準ドライバーが正しくインストールされず、本 製品が Windows® に「不明なデバイス」として登録されている 可能性があります。本製品は通常は「USB ヒューマン インター フェイス デバイス」として登録されます。「不明なデバイス」 になっている場合は、「不明なデバイス」の削除方法」を参照し、 デバイス マネージャーから「不明なデバイス」を削除したあと、 [Step3 パソコンに接続する]からやり直してください。

■マウスカーソルは動くが、ホイールが動かない

➡スクロール機能に対応していない一部のアプリケーションでは、 ホイールを操作しても動作しない場合があります。

■本製品が正常に認識されない、動作しない

- ➡レシーバーユニットをUSB ハブに接続している場合、USB ハ ブを使用せずに電力供給が安定しているパソコン本体のUSB ポートに接続してください。
- ➡レシーバーユニットを一度 USB ポートから抜き、接続しなお してください。それでも正しく認識されず、以下のようなメッ セージが表示された場合は、一度パソコンをシャットダウンし、 レシーバーユニットを別の USB ポートに挿し変えてからパソ コンを起動してください。
- Windows[®] 7、Windows Vista[®] の場合



改善しない場合は、お買い上げの販売店またはエレコム総合イ ンフォメーションヤンターへご連絡ください。

「不明なデバイス」の削除方法

Windows® 標準ドライバーが正しくインストールされず、「不明 なデバイス」として登録されているときは、デバイス マネージャ から「不明なデバイス」を削除したあと、「Step3 パソコンに接続 する」からやり直してください。

●「不明なデバイス」が複数ある場合、削除をはじめる前に どの「不明なデバイス」が本製品の認識情報であるかを確認してください。レシーバーユニットを一度パソコンか ら取り外してみて、「不明なデバイス」の表示が消えれば、 それが本製品の認識情報です。 ・以下の手順どおりにドライバーを削除しても「不明なデ バイス」が消えない場合は、パソコンに何らかの問題が 発生している可能性がありますので、パソコンメーカー にお問い合わせください。 レシーバーユニットをパソコンに接続した状態で、次の手順に

従って「不明なデバイス」を削除してください。

デバイスマネージャを表示します。 • Windows[®] 8.1 の場合 1. 画面左下のスタートボタンを右 クリックし、表示されるメニュー から「デバイスマネージャー」を デバイス マネージャー(M クリックします。



- します。 プロパティ]をクリックします。 3. [デバイス マネージャー] (Windows Vista® では[デ バイス マネージャ])をクリックします。
- ○○○ 標 * システムとセキュリティ ・ システム Vindows Edition







5 [Step3 パソコンに接続する]からやり直します。

- - トップページの[サポート情報]から入ることができます。
 - [ダウンロード]ページにある一覧から[フルキーボード]
 - ご使用の OS に対応した[USB キーボード 101->106 変
 - 更ユーティリティ」をダウンロードしてください。
 - 変更される場合があります。
 - の場所に解凍します。
 - 添付されている[readme.txt]の内容をご覧ください。

カーソルの速度を変更するには

カーソルの移動速度が速すぎるか遅すぎる場合、パソコン側で カーソルの移動速度を調整できます。

「マウス」のプロパティを表示します。

- Windows[®]8.1 の場合 1. 画面左下のスタートボタンを右クリックし、[コント ロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]の順に選択
- し、[デバイスとプリンター]内の[マウス]をクリック します。 ● Windows[®] 7 の場合
- 1. [スタート]ボタンをクリックし、[コントロールパネル] →[ハードウェアとサウンド]の順に選択し、「デバイス とプリンター]内の[マウス]をクリックします。
- Windows Vista® の場合



2 [ポインター オプション(ポインタ オプション)]タブを 選択します。

3	マウスのプロパティ ×
オタン オインタ オインター オプション イール ハードウエア	
æ	ポインターの建築を登録する(C): 近く
107 2	□ポインターを目離的に設定のポタン上に移動する(U)
表示	
1	□ポインターの範疇を表示する(D) 短く
Ę	図文字の入力中にポインターを非表示にする(H)
R	□ Ctrl キーを押すとポインターの位置を表示する(S)
	OK キャンセル 道用(A)

3 「ポインターの速度を選択する」のスライドバーでマウス カーソルの移動速度を調整します。

キーボードの一部が正しく入力されない

- ➡キーボードが 101 英語キーボードとして誤認識されている可能 性があります。
- これはお使いのキーボードを Windows® 自体が英語キーボードと間違って認識するために起こる問題です。そのため、キー ップに印字されている文字を入力しても実際の画面には異な る文字が表示されます。

●誤認識された場合の入力例



101 英語キーボードへの誤認識の問題を解決する方法として対策 ユーティリティである[USBキーボード 101⇒106変更ユーティ リティ」を弊社のホームページに用意しておりますので次の手順で ご利用ください。

1 弊社ホームページよりユーティリティをダウンロード

します。 ダウンロード先

- http://www.elecom.co.jp/support/download

- を選択し、「TK-FDP071」をお選びください。
- ※ホームページの内容変更によりユーティリティの場所が

2 ダウンロードしたファイルをダブルクリックして任意

3 インストール・使用方法については、ユーティリティに

FK-FDP071MBK 製品型番 JSB インターフェイスを装備した PC/AT 互換機 / 対応機種※ Vindows® 8.1, Windows® 8, Windows® 7 (SP1) 対応 OS Windows Vista® (SP2) PlayStation®4 システムソフトウェアバージョン 1.7 対応インター フェイス ISR キー数 105 キー(日本語配列) パンタグラフ キータイプ キーピッチ 19.0 mm キーストローク 1.3 mm マウス分解能 1000 カウント 電波周波数 2.4GHz 带 電波方式 GFSK 非磁性体 (木の机など) :約 10m 磁性体 (鉄の机など) :約 3m ※弊社環境でのテスト値であり保証値ではありません。 電波到達距離 $\pm - \pi - \kappa : W 359.0 \times D133.0 \times H19.1 (mm)$ 外形寸法 マウス:W66.5 × D99.5 × H27.7(mm) レシーバーユニット:W19.0×D15.0×H6.3(mm) 動作温度/湿度 5~40℃/~90%RH(ただし結露なきこと) 保存温度/湿度 -10~60℃/~90%RH(ただし結露なきこと) ■キーボード 単4形マンガン乾電池、単4形マンガン乾電池、 単4形マンガン乾電池、 単4形マンガン乾電池、 単マウス 単3形アルカリ乾電池、 単3形マンガン乾電池、 単3形ニッケル水素2次電池 対応電池 アルカリ乾電池使用時の目安 ※弊社環境でのテスト値であり保証値ではありません。 キーボード 約1年 アルカリ乾電池使用時の目安 連続新作時間:約150時間 連続待機時間:約174日 規定使用可能時間:約223日 (1日8時間のパンコン爆作中5%を マロン爆作におい以ぞた場合) マウス 動作時間日安

マウス操作に割り当てた場合)

ワイヤレスキーボード & マウス

基本仕様

製品名

ユーザーサポートについて

Q えれさぽ

本製品は日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではい かなる責任も負いかねます。また、お問い合わせには日本語によ るサポートに限定させていだきます。

保証書について

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。 キリトリ線に沿って切り取り、本マニュアル下部の保証書貼り付 け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。

切り取った保証書をこちらに糊やテー プ等で貼り付けて保管してください。

1

4. [ユーザーアカウント制御]が表示された場合は (特行())をクリックします。

さい。 (ナビダイヤル)】 ションセンター



■保証内容

1.弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、 適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修 理または交換いたします。

保証規定·

■無償保証範囲

- 2.以下の場合には、保証対象外となります。
- (1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
 (2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、または ご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示 いただけない場合。
- (3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
- (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様に よる改造、分解、修理により故障した場合。
- (5)弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障 または破損した場合。
- よには吸損した場合。
 (6)通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
- (7)本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。 (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電
- 正などの外的要因により故障した場合。 (9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された
- 場合。

■修理

- 3.修理のご依頼は、本保証書を本製品に添えて、お買い上げの販売店 にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。 4.弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担と
- なります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。 尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負い かねます。
- かねます。 5.同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ 以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
- 6.有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品 等は返却いたしかねます。 7.記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交
- ールビスシンゲームレンスとしたい。 「換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。 記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身 でデータのパックアップを取っていただきますようお願い致します。

■母害事項

- 8.本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を 除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製 品購入代金を上限とさせていただきます。
- 9本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的指害。 逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は-切責任を負いかねます。

■有効範囲

- 10.この保証書は、日本国内においてのみ有効です。 11.本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

